

---

## 付加疑問文

---

### 《 文法の学習 》

●確認をとったり同意を求めるときに、付加疑問を使います。

○もとの文が肯定文

例) *Ken is your brother.* (ケン是你の弟です)

→*Ken is your brother, isn't he?* (ケン是你の弟ですね)

文の後ろに"be動詞の否定の短縮形+人"がきます。

○もとの文が否定文

例) *Ken isn't your brother.* (ケン是你の弟ではない)

→*Ken isn't your brother, is he?* (ケン是你の弟ではないですね)

否定文の場合は、文の後ろに"be動詞+人"がきます。

この場合の、「人」は「主語を主格の代名詞に置き換えたもの」となります。

たしかめてみましょう。

(31A17)

( ) の中から正しい方を選びましょう。

(1) マリはあなたの妹ですね。

*Mari is your sister, (ア is イ isn't) she?*

(2) マイクはあなたの弟ではないですね。

*Mike isn't your brother, (ア isn't イ is) he?*

(3) 彼らは生徒ですね。

*They are students, (ア are イ aren't) they?*

練習をしましょう。

(1) マイクはあなたの弟ですよ。

*Mike is your bother, \_\_\_\_\_ ?*

(2) アヤはあなたの妹ではないですよ。

*Aya isn't your sister, \_\_\_\_\_ ?*

(3) あなたは今忙しいですよ。

*You are busy now, \_\_\_\_\_ ?*

(4) 彼らは子供ではないですよ。

*They aren't children, \_\_\_\_\_ ?*

## 《 文法の学習 2 》

●一般動詞が含まれている場合、文の最後に *do, does, did* などがくる。

○もとの文が肯定文

例) *Miku plays soccer.* (ミクはサッカーをします)

→*Miku plays soccer, doesn't she?* (ミクはサッカーをしますね)

○もとの文が否定文

*Miku doesn't play soccer.* (ミクはサッカーをしません)

→*Miku doesn't play soccer, does she?* (ミクはサッカーをしませんね)

たしかめてみましょう。

問題を付加疑問文にしてみましょう。

(1) *Mike plays baseball.*

---

(2) *Yumi plays tennis.*

---

(3) *Mike has a dog.*

---

会話文を作りましょう。

(1) あなたはテニスをしませんよね。 はい、しません。

*You don't play tennis, \_\_\_\_\_ ?*

*No, I \_\_\_\_\_ play it.*

(2) マイクはソフトボールをしますよね。 はい、します。

*Mike plays softball, \_\_\_\_\_ ? Yes, he does.*

(3) あなたは犬を飼っていましたよね。 はい飼っていました。

*You had a dog, \_\_\_\_\_ ? Yes, I did.*

並べ替えましょう。(ただし単語を1つ足す事)

(1) ミクはあなたの妹ですよね。

*(your / Miku / sister / , / is / she) ?*

(2) マイクは昨日サッカーをしていませんよね。

*(yesterday / didn't / , / soccer / Mike / play / did) ?*

英文を書きましょう。

(1) あなたは先週忙しかったですよね。

(2) ケンとユミはテニスをしていませんでしたよね。